

平成 21 年 10 月 16 日

各 位

会社名 株式会社イーウェーブ
代表者名 代表取締役社長
滝澤 正盛
(大証 ヘラクレス クロス ・ コート 3732)
問い合わせ先 取締役 (経営企画室担当)
清水 陽子
電話番号 06-4705-3901

会社名 株式会社 J S C
代表者名 代表取締役社長兼最高執行役員
長澤 信吾
(J A S D A Q ・ コート 3822)
問い合わせ先 専務取締役兼専務執行役員
管理本部長 宮崎 太加志
電話番号 03-3982-5981

合併に関する基本合意書締結のお知らせ

株式会社イーウェーブ (以下「イーウェーブ」といいます。) と株式会社 J S C (以下「J S C」といいます。) は、平成 22 年 4 月 1 日 (予定) を期日に合併することで基本的な合意に達し、本日開催のそれぞれの取締役会において決議のうえ、合併に関する基本合意書 (以下「基本合意書」といいます。) を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 合併の目的

(1) 本合併の目的

イーウェーブおよび J S C が属する情報サービス産業は、景気の先行き不透明感をうけ、企業における情報化投資抑制の動きが強く、また予定案件の先送りや料金見直しの要請が一段と加速する等の厳しい事業環境にありますが、一方先進的な情報技術 (I T) を活用したシステムの整備・構築のニーズは、依然として高水準のまま推移していることから、斯かる状況を踏まえて、今後、如何に的確な対応を図り難局を打開していくかが、個々の企業に課せられた緊要なテーマとなっております。

イーウェーブと J S C は、ともに独立系の情報サービス企業として成長して参りました。イーウェーブは、システム開発の分野において、Web、ERP、CAE、アウトソーシング等の各ソリューションを中心にソフトウェア開発事業を展開しており、多岐にわ

たる業務分野と幅広い取引先基盤を有しているのが大きな特徴であります。一方 J S C は、情報サービス（ソフトウェア開発、システム運用管理）およびソリューション（インフラ構築、商品販売等）事業を展開し、特に基幹系ソリューションを強みとしており、また、金融系の業務分野に豊富な経験と高い技術力を有し、かつ大口先を中心とした継続的な取引に大きな特徴があります。

このような状況のもとで、今般、イーウェーブと J S C は、両社が対等な立場で合併することによって、保有する経営資源、取引先基盤、蓄積技術等を統合し、あらたな会社をスタートさせるという発想のもとに、一体となってより高品質なサービスの提供に努めるとともに、企業価値を最大化するための経営改革を強力に進め、今後に向けた持続的な成長と更なる企業基盤の充実を図ることにより、市場シェアを拡大し、当業界における位置づけを確たるものにすることを目指すことが重要との判断に至りました。

本合併において、イーウェーブと J S C がそれぞれを候補として選択したのは、トップ相互の信頼関係が構築できると考えたこと、具体的に展開する業務や取引先に重複する部分がなく、他の候補に比べ、最も相乗効果が見込めると判断したためであり、生き残りのための救済型ではなく、補完性の高い得意分野を持つもの同士であることが、その主たる理由であります。

また両社で検討の結果、創業からの歴史が長いこと、マーケットの大きい東京に本社があり、強固な基盤を有していること等を勘案し、J S C を存続会社といたしました。

今般の統合の方法につきましては、統合効果を最大化すること、目的のスムーズな実現を図ること等の観点を考慮し、資本提携や業務提携、或いは共同持株会社方式等ではなく、合併によることが最良と判断いたしました。前記のとおり、イーウェーブと J S C は、具体的に展開する業務や取引先に重複する部分がないことから、両社を一体化することにより、更に大きな相乗効果をあげることが可能と考えております。合併後の新会社は、両社の強みに加え、相乗効果と補完機能により、取引先の情報化ニーズを一貫して解決できる企業となることを目標に、これまでの経営資源、技術ノウハウ等を活かしつつ、企業価値の更なる向上を目指し、対等の精神をもって事業運営を行い、両社株主の期待に応えて参る所存であります。

(2) 上場廃止となる見込みおよびその事由

本合併の結果、効力発生日である平成 22 年 4 月 1 日をもってイーウェーブは解散し、イーウェーブは、上場廃止基準に従って平成 22 年 3 月 29 日付で上場廃止となる予定であります。上場廃止後は、大阪証券取引所へラクス市場においてイーウェーブ株式を取引できません。なお、J S C は、大阪証券取引所に上場申請を行う予定はありません。

(3) 上場廃止を目的とする理由および代替措置の検討状況

本合併は、前記のとおり、イーウェーブと J S C が合併することによって相乗効果を実現することを目的としており、イーウェーブの上場廃止を目的とするものではありませんが、本合併によりイーウェーブが解散することになるため、イーウェーブ株式は、大阪証券取引所の上場廃止基準に従い、平成 22 年 3 月 29 日付で上場廃止となる予定であります。

後記のとおり、本合併の対価である J S C 株式は、ジャスダック証券取引所に上場しておりますので、本合併後においても、引き続きジャスダック市場において取引機会が確保されております。また、本合併により相乗効果が実現され企業価値向上が図られた場合、今後 J S C 株式を保有することとなるイーウェーブの株主を含め、全ての J S C 株主の皆様の期待に応えることができるものと考えております。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併基本合意書承認取締役会	平成 21 年 10 月 16 日
合併基本合意書締結	平成 21 年 10 月 16 日
合併承認臨時株主総会基準日設定公告	平成 21 年 11 月 13 日 (予定)
合併契約書承認取締役会	平成 21 年 11 月 30 日 (予定)
合併契約書締結	平成 21 年 11 月 30 日 (予定)
合併承認臨時株主総会基準日	平成 21 年 11 月 30 日 (予定)
合併契約書承認臨時株主総会 (両社)	平成 22 年 2 月 15 日 (予定)
上場廃止日 (イーウェーブ)	平成 22 年 3 月 29 日 (予定)
合併期日	平成 22 年 4 月 1 日 (予定)
商号変更日	平成 22 年 4 月 1 日 (予定)
合併登記	平成 22 年 4 月 上旬 (予定)

ただし、株式会社大阪証券取引所による平成 21 年 4 月 10 日付通知「株券等の 5 日目決済及び期間売買停止の廃止の実施予定日について」に基づき、上場廃止日は、平成 22 年 3 月 29 日 (月) としておりますが、株券等の 5 日目決済の廃止が予定どおり行われない場合は、上場廃止日は平成 22 年 3 月 26 日 (金) となる予定です。

(2) 合併の方式

J S C を存続会社とする吸収合併方式で、イーウェーブは解散いたします。

(3) 合併比率

別途両社で協議のうえ、平成 21 年 11 月 30 日に予定する合併契約書締結までに決定いたします。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

別途両社で協議のうえ、平成 21 年 11 月 30 日に予定する合併契約書締結までに方針を決定いたします。

(5) その他

合併に関するその他詳細については、今後両社で協議のうえ、決定いたします

3. 合併の推進体制

合併業務を円滑・迅速に遂行するために、両社社長を委員長とし、両社担当役員で構成する合併準備委員会を設置するとともに、その下部組織として、テーマに応じ両社の担当部門長・担当で構成する分科会を組成し、検討・準備を進めます。

4. 合併当事会社の概要

平成 21 年 3 月 31 日現在

(1) 商号	株式会社イーウェーブ	株式会社 J S C
(2) 主な事業内容	システム開発 (Web、ERP、CAE、アウトソーシング等の各ソリューション) およびシステム機器販売	情報サービス (ソフトウェア開発、システム運用管理) およびソリューション (インフラ構築、商品販売等)
(3) 設立年月日	昭和 63 年 8 月 1 日	昭和 55 年 6 月 11 日
(4) 本店所在地	大阪府中央区安土町一丁目 8 番 15 号	東京都豊島区西池袋三丁目 27 番 12 号

(5) 代表者	代表取締役社長 滝澤 正盛	代表取締役社長兼最高執行役員 長澤 信吾
(6) 資本金の額	711,337 千円 (連結)	512,250 千円 (連結)
(7) 発行済株式総数	24,530 株	2,040,000 株
(8) 純資産	2,041,583 千円 (連結)	1,772,790 千円 (連結)
(9) 総資産	4,177,172 千円 (連結)	2,668,538 千円 (連結)
(10) 事業年度の末日	3 月 31 日	3 月 31 日
(11) 従業員数	611 名 (連結)	458 名 (連結)
(12) 主要取引先	住商情報システム(株) 富士ゼロックス(株) (株)NTTデータ関西	三菱総研DCS(株) 日本ビューレット・パッカード(株) プロミス(株)
(13) 大株主および持株比率	滝澤 正盛 14.95% 住商情報システム(株) 10.19% (有)ワイト 7.09%	長澤 信吾 34.00% 三菱総研DCS(株) 15.69% 大和証券投資信託委託(株) 11.29%
(14) 主要取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)三井住友銀行 (株)みずほ銀行	(株)三菱東京UFJ銀行
(15) 当事会社間の関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

なお、株式会社イーウェーブは、出資連結子会社でありました株式会社イービックスと平成21年5月1日付で合併をいたしましたので、現在、連結子会社はありません。

(16) 最近3年間の業績

(単位：千円)

決算期	イーウェーブ (連結)			J S C (連結)		
	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期
売上高	8,582,669	8,681,828	8,063,901	6,624,814	6,706,868	6,686,424
営業利益	467,231	619,044	341,864	457,997	238,376	297,813
経常利益	471,642	622,611	338,932	465,448	254,232	301,570
当期純利益	246,031	269,209	66,105	266,974	156,820	157,600
純資産	1,885,205	2,062,974	2,041,583	1,061,860	1,658,848	1,772,790
総資産	3,934,809	3,866,340	4,177,172	2,752,860	2,544,354	2,668,538
1株当たり 当期純利益 (円)	10,539.71	11,431.26	2,807.04	142.15	76.87	77.26
1株当たり 配当金 (円)	2,800	3,500	3,500	20.00	20.00	20.00
1株当たり 純資産 (円)	79,751.20	86,667.66	85,466.28	785.23	813.16	869.04

5. 合併後の状況

(1) 商号	別途両社で協議のうえ、平成21年11月30日に予定する合併契約書締結までに決定いたします。
(2) 主な事業内容	ソフトウェア開発、システム運用管理およびシステム機器販売
(3) 本店所在地	東京都豊島区西池袋三丁目27番12号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 滝澤 正盛 代表取締役副社長 長澤 信吾
(5) 資本金の額	未定（確定次第お知らせいたします）
(6) 純資産	未定（確定次第お知らせいたします）
(7) 総資産	未定（確定次第お知らせいたします）
(8) 事業年度の末日	3月31日
(9) 会計処理の概要	未定（確定次第お知らせいたします）
(10) 業績に与える影響	本合併の合併期日は、平成22年4月1日であるため、平成23年3月期の業績に大きな影響を与えることとなりますが、当該合併による相乗効果も含めた業績予想につきましては、現在検討中です。

なお、現時点の予定であり、変更となる可能性があります。

6. その他

本合併は、両社の株主総会における承認等実施に必要な諸条件が充足されること、今後本合併の実施に支障をきたす重要な事由が発生しないことを前提としております。

以 上